

平成29年8月10日

各 位

井関農機株式会社

## 平成29年12月期 第2四半期連結業績 補足資料

(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

## 1. 連結第2四半期損益

(億円、%)

	28/12期 第2四半期 累計実績	29/12期 第2四半期 累計実績	前年同期比増減		29/12期 第2四半期 累計予想 ※	予想比 増減
			金額	率		
売上高	810	802	△8	△1.1	812	△10
国内	613	628	+15	+2.4	630	△2
海外	197	174	△23	△11.8	182	△8
売上総利益	233	237	+4	+1.8	239	△2
粗利率	28.8%	29.6%	+0.8%	—	29.4%	+0.2%
販管費	216	209	△7	△3.1	220	△11
営業利益	17	28	+11	+62.2	19	+9
金融収支	△3	△3	0	—	△4	+1
他営業外	△1	9	+10	—	7	+2
経常利益	13	34	+21	+167.0	22	+12
特別利益	10	0	△10	—	0	0
特別損失	△13	△1	+12	—	△1	0
税前四半期純利益	10	33	+23	+244.5	21	+12
税、税調整額他	△4	△11	△7	—	△8	△3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6	22	+16	+296.8	13	+9

(売上内訳)

(億円)

	28/12期 第2四半期 累計実績	29/12期 第2四半期 累計実績	前年同期比 増減	29/12期 第2四半期 累計予想 ※	予想比 増減
作業機	106	113	+7	109	+4
補修用部品	66	68	+2	67	+1
修理収入	24	25	+1	26	△1
農機関連計	478	487	+9	482	+5
施設工事	28	33	+5	36	△3
その他	107	108	+1	112	△4
国内計	613	628	+15	630	△2
北米	64	35	△29	32	+3
欧州	62	56	△6	56	0
中国	22	26	+4	26	0
アセアン	21	18	△3	23	△5
その他	12	17	+5	19	△2
製品計	181	152	△29	156	△4
補修用部品	10	12	+2	17	△5
その他	6	10	+4	9	+1
海外計	197	174	△23	182	△8
売上高計	810	802	△8	812	△10

※第2四半期累計予想：平成29年2月14日公表予想

## 1) 前年同期比

### (1) 売上高：国内実売は回復基調。海外は一時的要因もあり減少。

- ・ 売上高 802億円（前年同期比△8億円、△1.1%）
- ・ 国内売上高 628億円（前年同期比+15億円、+2.4%）  
トラクタが好調、作業機、補修用部品、修理収入の増収により農機関連全体で+9億円。施設工事+5億円。
- ・ 海外売上高 174億円（前年同期比△23億円、△11.8%）  
北米は取引条件一部変更等により△29億円。  
欧州は、キセキフランス（現地子会社）の売上が為替換算後の円ベースで減少したこと等により△6億円。  
中国は、田植機半製品出荷増+4億円。  
アセアンは、インドネシア向け出荷時期ずれ等により△3億円。

### (2) 収益：国内直系販売会社の収支構造改善、インドネシア生産子会社の黒字転換、中国持分法適用会社の収益改善、経費削減の継続実施により増益。

- ・ 営業利益 28億円（前年同期比+11億円、+62.2%）
- ・ 経常利益 34億円（前年同期比+21億円、+167.0%）  
営業利益は、国内直系販売会社の収支構造改善効果、インドネシア事業の改善等により+11億円。  
経常利益は、持分法投資損益や為替差損益の好転等により+21億円。
- ・ 税前利益 33億円（前年同期比+23億円、+244.5%）
- ・ 四半期純利益 22億円（前年同期比+16億円、+296.8%）  
税前利益は、前年同期に計上していた投資有価証券売却益、熊本地震による災害損失がなくなったこと等により+23億円。

## 2) 予想比

### (1) 売上高：予想比△10億円（国内△2億円、海外△8億円）

- ・ 国内売上高は、ほぼ予想通り。
- ・ 海外売上高は、出荷時期ずれ等により全体で△8億円。

### (2) 収益

- ・ 営業利益：予想比 +9億円
- ・ 経常利益：予想比 +12億円  
営業利益は、国内直系販売会社の収支構造改善効果、インドネシア事業の改善等により+9億円。  
経常利益は、中国関連会社にかかる持分法投資損益や為替差損益の好転等により+12億円。
- ・ 税前利益：予想比 +12億円
- ・ 四半期純利益：予想比 +9億円

## 2. 平成29年12月期 通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正

- 平成29年2月14日に公表いたしました平成29年12月期通期連結業績予想及び平成29年2月27日に公表いたしました配当予想を下記の通り修正いたしました。

### 【平成29年12月期通期連結業績予想】

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(億円、%)

	28/12期 実績	前回 業績予想	今回 業績予想	前期比 増減	前回予想 比増減
売上高	1,531	1,615	1,605	+74	△10
国内	1,210	1,253	1,243	+33	△10
海外	321	362	362	+41	—
営業利益	25	35	40	+15	+5
経常利益	16	37	41	+25	+4
親会社株主に帰属する 当期純利益	9	27	29	+20	+2

(修正の理由)

第2四半期連結累計期間の実績値および足許の受注動向や為替の状況等を踏まえ、前回予想から売上高は△10億円、営業利益は+5億円の修正をするものであります。また、経常利益、当期純利益につきましても営業利益の増額に伴い増額修正したものであります。

- \* 下期想定為替レート：対米ドル112円（115円から変更）  
対ユーロ128円（120円から変更）

### 【平成29年12月期期末配当予想】

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (平成29年2月27日)	—	—	—	15.00 ～30.00	15.00 ～30.00
今回修正予想	—	—	—	30.00	30.00
(参考)前期実績 (平成28年12月期)	—	—	—	1.50	1.50

- (注) 当社は平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成29年12月期（予想）の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年12月期（予想）の1株当たり期末配当金は3円00銭となります。

(修正の理由)

当社は、株主の皆さまに対する配当の決定を最重要政策の一つと認識しており、連結業績のみならずグループの財務体質や今後の事業展開、経営環境の変化などを総合的に勘案し、継続した配当の維持、向上を基本方針としております。1株当たり15円～30円としておりました当期の期末配当予想について、上記方針に基づきグループの業績動向を勘案し、1株当たり30円とさせていただく予定といたしました。

以上

#### \*業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。